



竹千代賞

高跳びの足をまちがえころんだら先生からの「次にいかすぞ」

青野 咲也

【評】 失敗を失敗として責めるのではなく、「次に活かそう」と語ってくれる先生の

思いが伝わる一首です。それを正面から感じ取った作者の柔軟な感性。結句の直

接話法が、躍動感があってもいいですね。